

ひまわり

第08号

〒544-0023
大阪市生野区林寺5丁目11番24号
社会福祉法人 田島童園
児童養護施設 田島童園
TEL : (06)6731-2321
FAX : (06)6731-8502
HPアドレス : tashimadouen.org
E-mail : info@tashimadouen.org

★田島童園のメールアドレスが変わりました。

『生野南みらいフェスタ!!』

「地域の子ども達を楽しめる企画をしたい!」との思いから、3月24日(土)に地域の皆さん(生野南ふれあい協議会、生野南小PTA、こども会、青年団体連合会、青少年指導員、青少年福祉委員、生野南小学校)と一緒に『生野南みらいフェスタ』を開催いたしました。アーチェリー、アームレスリング、紙飛行機、紙芝居、ダンボールめいろ、手品など楽しいブースがたくさんあり、おとなも子どもも初めての体験や想像以上の体験をすることができました。

当日は、200名近くの方が来場して下さい、大盛況の一日となりました。



手品



アームレスリング



ダンボールめいろ



アーチェリー



紙飛行機



紙芝居

地域の餅つき大会に参加しました。

12月10日(日)地域の餅つきに参加しました。

子ども達と一緒に案内図を作り、もち米を研いだり、豚汁を作ったりしました。

たくさんの地域の方々と協力して「よいしょ!」の掛け声と、パワフルな杵のつき合いで活気のある餅つき大会になりました。

紅白のお餅に、あんこ入りよもぎ餅、いちご大福、子ども達に人気だったミルクせんべい屋さんごっこ(笑) などなど……美味しく楽しい餅つき大会でした。ありがとうございました。



案内図



☀️「こどもミーティング」について

田島童園では、子ども達が取り組むグループワークを「こどもミーティング」と名付けて

行っています。「グループワーク」という名称が専門用語である為、子ども達の日常において馴染みの薄い言葉であると感じたため、通称名として「こどもミーティング」を使用することにしました。子ども達自身が関わっているという自覚を促すことが出来ればと考えています。



(目的)

子ども達に「自分の事は自分で決める」という意識を持ってもらいたい。そうすることで子ども達は、目の前の出来事に『自分の事』として取り組むことが出来るようになる。さらに、周りの人と協力して物事に関わることを通じて、相手の立場で考えられるようになる。そのような主体性を育む機会が子ども達にとって大切だと考え、実現手法として「こどもミーティング」を取り入れることにしました。



ミーティング風景



ミーティング内容



「こどもミーティング」をやってみた① 『目立つTシャツを考える』



平成 28 年に引き続き、大阪生野ライオンズクラブの皆さまに声をかけていただき、2月に行われる「ロードレース」というマラソンの意欲を高めるきっかけとして、12月10日にBIG“S”リレーマラソンに参加しました。

昨年も参加した児童から「タスキを渡す時に相手を見つけにくかった」という意見が出たので、

『どうすればよいのか?! 作戦会議』を開くことにしました。

アイデアとして「目立つ格好をする」「目立つものを身に付ける」等のアイデアが出たことから、オリジナル T シャツを制作することになりました。そして、高校生を中心にデザイン案を出し合い、前面には共通のロゴを、裏面にはそれぞれの士気が上がる言葉や柄を描きました。

大会当日、一緒に参加して下さった地域の方々と、チーム一丸となつてのぞむことが出来ました!

2月のロードレースでは、入賞した子どももいました。



入賞おめでとう!!

「子どもミーティング」をやってみた②
『球技大会に参加しよう』



平成 29 年 11 月 5 日に生野南小学校にて実施された球技大会に参加しました。

参加するにあたり、事前に子ども達に役割分担があることを説明し、小学 6 年生が中心になり自分達でメンバーや活動内容を考えてもらいました。



球技大会

【ゴミ回収係】

事前にゴミ袋を用意して「燃えるゴミ」「プラスチックゴミ」「資源ゴミ」の分別を袋にペンで書いたり、ゴミを捨てやすいように柱にテープでゴミ袋を貼り付けたりした。



【道具係】

ラケット、マットなど当日必要になる物を事前に用意して、当日はそれらの荷物を係がとりまとめた。



【新聞記者係】

参加者にインタビューをしたり、写真撮影を行った。

Q. 今日はどうでしたか？

A. みんな来てくれたのでうれしかった。

Q. 当日までにどんな練習をしましたか？

A. バドミントンのシャトルを遠くに飛ばす練習をした。



【弁当配り係】

参加者のお弁当を近くの「セブンイレブン」まで取りに行き、それぞれが大きな声で呼びかけて子ども達や職員に配っていた。

「子どもミーティング」をやってみた③
『お礼状をつくろう』



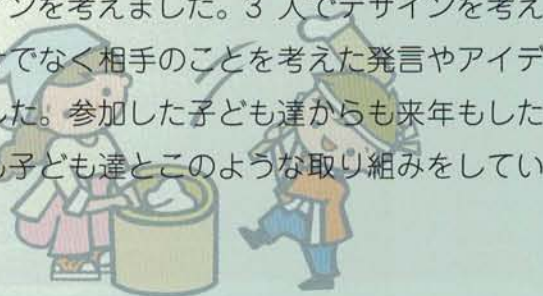
晴天のなか園内の餅つきが行われました。高校生は未就園児と一緒に杵でついたりして、出来たての餅を自分達で丸めて口いっぱいにはおぼっていました。また、今年はデザイン教室に通っている小・中学生



らいね〜も 1313 おせわになり
まねよろしくおねがひします
たしまどうえんより。

お礼状のデザイン

の 3 人が日頃お世話になっている方々に、お餅を配るための袋に入れるお礼状のデザインを考えました。3 人でデザインを考える際には自分のことだけでなく相手のことを考えた発言やアイデアがたくさんでできました。参加した子ども達からも来年もしたいと意見があり、今後も子ども達とこのような取り組みをしていきたいと思いました。



◆すくすく 里山◆

田島童園では高槻市の里山での野外活動を通して、子ども達の体づくりや想像力、協調性などを育む活動を行っています。



その中で12月には未就学児童が里山にある木の実や小枝などの材料を集めて、クリスマスリースなどを作り、園内を明るく飾ってくれました。

今後も季節ごとにイチゴ狩りや川遊び、里山散策など、都会ではできない体験を通して、子ども達が楽しみながら成長できるようにしていきたいと考えています。



◆「七五三」◆

「子ども達がおとなになったときに振り返ることができるように、七五三の着物姿を写真に残したい」という職員の思いから、女の子4人と男の子3人の七五三のお祝いをしました。生野区社会福祉協議会・善意銀行からの寄付を費用の一部に活用させていただき、



写真館で記念撮影し、杭全神社でお参りをしました。子ども達はいつもと少し違ったおすましの表情で、カメラの前に立ってポーズを決めていました。大切な思い出が一つ増えました。



(編集後記)

“生野南みらいフェスタ”では、行事に参加して楽しむだけではなく、子ども達が事前準備から取り組みました。準備から参加することで、期限までに終わらせなければならないという「責任感」や完成したものを飾り、行事に足を運んだ方に見てもらえるという「達成感」が生まれ、自信に繋がりました。

“こどもミーティング”では子ども同士で話し合い、役割を決めることで自分の役割を投げ出したりせず、最後までやり通すことができました。たくさんの経験を通してこの一年で大きな成長ができたと思います。

普段の生活ではなかなか体験できないことばかりで、地域の方々の手助けなしでは成功することが出来ませんでした。改めてご協力していただいた皆様、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします！

